



鈴鹿市立加佐登小学校 学校運営協議会だより

第1号

令和7年6月3日発行
学校運営協議会事務局

学校運営協議会とは コミュニティ・スクールとは

鈴鹿市では、すべての公立小中学校がコミュニティ・スクール（略称：CS）に指定され、地域に開かれた特色ある学校づくりをすすめています。

コミュニティ・スクールとは、保護者や地域の方々など10人程度の委員によって構成される学校運営協議会が設置されている学校のことです。学校運営協議会では「どのような学校を創っていくのか」「どのような子どもを育てていくのか」といったことなど、様々な教育課題について、共に考え、知恵を出し合いながら、地域ぐるみの学校づくりに取り組んでいます。

この「加佐登小学校 学校運営協議会だより」では、年間5回開催予定の会議での協議内容等を中心に、コミュニティ・スクールとしての取組状況をお伝えします。

【会議開催予定日：5/29、6/26、10/28、12/4、2/26】

【白鳥中学校区合同学校運営協議会：12/11】

令和7年度 学校運営協議会 委員のみなさん

（敬称略）

役職名	名 前	備 考
委員長	個人情報保護 の観点から、 ホームページ への掲載をひ かえさせてい ただきます。 ご了承 ください。	前年度学校運営協議会 委員長
副委員長		加佐登地区まちづくり協議会青少年育成部
委 員		自治会長
委 員		主任児童委員
委 員		加佐登地区市民センター長
委 員		三重県立杉の子特別支援学校長
委 員		地域コーディネーター
委 員		加佐登小学校 PTA 会長
委 員		加佐登小学校 PTA 副会長
委 員		加佐登小学校長
事務局		加佐登小学校 教頭
事務局		加佐登小学校 CS 担当

第1回 学校運営協議会【5月27日(金)開催】(報告)

今年度最初の会ということで、前年度の委員長と学校長からのあいさつの後、各委員の自己紹介をしました。その後、委員長と副委員長の選出を行いました。次に、学校側から令和7年度の学校経営改革方針及び学校予算の説明を行い、委員の皆さんから承認されました。さらに、学校行事の年間計画について説明を行いました。

後半は、まちづくり協議会青少年育成部との連携や卒業式の服装等について話し合いました。学校の儀式的行事である卒業式については、小学生としてふさわしい節度のある服装や頭髪で臨んでいただくことを、今年度も、学校とPTA、学校運営協議会の三者から6年生の保護者をお願いしていくこととなりました。

◇まちづくり協議会青少年育成部と学校の連携した取組

- ・米づくり体験活動について、5年生が〇〇さんの田んぼをお借りして4月30日に田植え体験を手植えと機械で実施した。今後は、6月に除草作業、9月に稲刈りを体験させていただく予定である。
- ・7月上旬に、地区市民センターにて、低学年と高学年に分けてプラネタリウム鑑賞などを含めた「星の話」のイベントを実施予定している。また、8月6日には、地区市民センターにて「縁日」を行う予定をしている。
- ・3学期頃に、1年生と3年生を対象とした「昔のあそびを知ろう」「昔の暮らしを知ろう」の学習を予定している。具体的な内容は、あられ煎りなどを検討している。日時は調整中とのことである。



◇卒業式の服装について

- ・どのような服装がふさわしいのかについて議論した。また、文書だけでは保護者の方にわかりづらいこともあるため、過去の写真などがあるとイメージがしやすいのではと、アドバイスをいただいた。

◇その他の質疑や協議内容（抜粋）

- ・単学級の増加について、大変さはどうなのか。
→昨年度から3学級減となり学校予算も含め苦しい状況がある。先生も遅くまで準備をされている現状がある。
- ・ニュースでも学校での不審者についての報道があるが、どのような対応をしていくのか。
→学校には「あか道」があり、敷地内を区切るには難しいが、学校に子どもたちがいる時間帯では昇降口を閉めるなどを検討している。また、さすがに学校にはあるが、どこにあるのかを周知するとともに、使い方等も研修する予定である。